

本部研修

愛育会推進本部を訪問して… 愛育会活動の大切さ知りました！



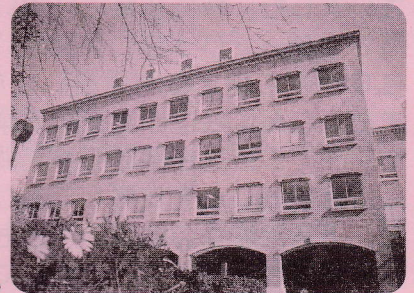
～愛育推進本部前にて～
日本こども家庭総合研究所
愛育病院、幼稚園、保育施設
研修部門などの施設があります。

8月26日 東京南麻布にある恩賜財団母子愛育会本部へ行って来ました。私は役員をするまで「愛育会」という存在を知らずにいました。今の天皇陛下がご誕生の際に設立され、当時、乳幼児や妊産婦死亡率が高率だったので、母子を取り巻く環境を改善する活動から出発したそうです。そんな歴史や全国各地での地域の特性を活かした取り組みなどが紹介されました。

愛育会の基本理念である「見守り・声かけ」が、いつの時代でも大切であるのだと再認識し、たいへん大きな組織が後ろ盾にあるということに誇りを感じました。この研修会をおして、私たちの、大和根町ならではの活動に活かせたらと思いました。

日野順子

総合母子保健センター
愛育病院も
見学しました。



友愛訪問 (東地区)

〈声かけ運動〉

70才以上の一人暮らしの方、在宅介護をされている家庭を訪問しています。一人暮らしでも、花や野菜を育てたり、趣味のグランドゴルフ等をして、楽しく生活されていると言う方が沢山いらして、訪問した班員の人が逆に、「元気をいただいてきました」と報告を受けています。

訪問は年に一回ですが、この事がきっかけとなり、お顔だけしか知らなかった方と今では、道でお会いすると立ち止まり、世間話などができるようになったと言ううれしい話もあります。

近頃、隣近所の付き合いが薄れて来ています。私達の力は微力ではありますが、この友愛訪問を毎年継続することにより、地域の輪を少しずつ広げていけるように、活動を大切にしてきたいと思います。

川島恒子

～愛育会の活動～

「声かけ」「見守り」を通して、母子から高齢者の方々までの健康づくりのお手伝い

